

婦人と子ども



子どもの特性につきて (承前)

尾田信忠

(四) 兒童の健康と性質

(甲) 先づ身體強壯なる兒童の性質、及び身體虛弱なる兒童の特性、及び身體の健康通常なるもの、性質を示さん。

(一) 身體強壯なるもの。

各級にて行狀殊に悪し、と云ふもの大抵此中にあり且つその通性は、大膽、無頓着、粗暴、舉止不整、

無規律等なり。

此中に行狀殊に善きものあり。而してその通性は理に従つて事を處す、事を爲すに熱心なり、實着、徹底せざれば止まず等なり。

此中にて舉動不活潑なるもの殆んどこれなく、又其舉動活潑にもあらずれば不活潑にもあらずと云ふものも亦甚だ少く、多數は其舉動活潑なり。

(二) 身體虛弱なるもの。

各級にて行狀殊に悪し、と云はれ居るもの、一部は此中にあり。今此種の兒童數名の性質を挙げ、身體虛弱なるものにて其性質悪しと云ふは如何様に悪さを示さん。

高等小學一年級生徒	某	忍耐力に乏し	輕躁
尋常中學一年級生徒	某	義惡	表裏一致せず
尋常中學三年級生徒	某	柔弱	臆病 稍輕躁 虚言を吐く
			小説を好む 不平をならす

各級にて其行狀殊に善しと云はれ居るものは、其級の身體虛弱なるものより出づること甚だ少し、稀にこれある場合には其性質温順なりと云ふに過ぎず。

身體虛弱なるものにして、其舉動活潑なるものなく、又活潑にもあらずれば不活潑にもあらず、即ち通

常なりと云ふものも少なく、大部分は不活潑なり。

(三) 身體の健康通常なるもの。

各級にて其性質殊に善しと言はれ居るものが此中より出で居ること少なからず。

各級にて其性質殊に悪しと言はれ居るものは、余の調査したる所にては此中より出で居るもの少なし。

此種類の兒童の性質は多種多様なれば、特にかゝる性質のもの多しと斷言する能はず。

此種類の兒童の舉動は、余の調査したる所にては活潑にもあらず、不活潑にもあらず、即ち通常なるもの多けれども、また不活潑なるもの頗る多かりき。

而して舉動活潑と云ふものは極めて少なりき。

(乙) 吾人は前項に於て、身體殊に強壯なるもの、及び身軀殊に虛弱なるもの、特性を擧げたり而して身體

の健康通常なるものは其性質多種多様にして、特に言ふを得ずと云ふことを述べたり。吾人は今こゝ

に吾人の調査したる各級につきて、其性質殊に善し又は殊に悪しと云はれ居るものと、身體の強壯虛弱

との關係を表示せん。

性質	年級	性質殊に善きもの	性質殊に惡きもの
高等小學一年級	三人中二人身體強壯	九人 (中三人は身體強壯 中一人は身體虛弱)	六人中三人身體強壯
同 二 年 級	九人中六人は身體強壯	七人 (中四人身體強壯 中一人身體虛弱)	五人 (中一人身體強壯 中三人身體虛弱)
尋常中學一年級	七人 (中四人身體強壯 中一人身體虛弱)	六人 (中二人身體強壯 中一人身體虛弱)	
尋常中學三年級	六人 (中一人身體強壯 中一人身體虛弱)		

* 身體強壯とか虚弱とか特に記しなきものはすべて身體の健康通常なるなり

(丙)以上より結論し得ることは次の如し。

身體強壯のもの、中には性質殊に悪きものもあれども、性質殊に善きものも少なからず、且つかゝるものは身體弱虚にして性質善きものよりも其性質更に宜し。又其性質悪きものも、教育の方法によりては、面白く發達せらるゝ望なきにあらず。

身體虚弱のもの、中には性質殊に善きものあれども、其性質は活動的ならず、またその悪きものは、之を教育して、頗る善き方に發達するの望少なし。

身體の健康通常なるものは、其性質多種多様にして特にこゝに言程のことなし。

(五)心力の發達と性質

このことにつき、吾人の得たる成績は次の如し。

何れの級にても其級にて性質殊に善しと云はれ居るものは、大抵其内にて心力發達せりと云はれ居るものなりき。而して此の如く心力發達し居りて、性質殊に悪しきものは、甚だ少なかりき。

何れの級にても、其級にて性質殊に悪しと云はれ居るものは、大抵其級にて心力發達し居らずと云はれ居るものなりき、而して此の如く心力發達せずして、性質善きものは殆んどこれなかりき。

因に言ふ、吾人が此調査を爲すに當り、各級にて心力殊に發達せずと云はれ居るものの中に、往々美術に關する能力の著しく發達せるものあるを知りたり、又以て人はある一種の能力に乏しければとて、直ちに如何なる方面よりも、全く教育の望なきが如くに思ふべからざることを感じたり。

(六)以上各項より得たる結論

吾人は以上して(一)兒童の性質と父母との關係(二)兒童を世話する人と兒童の性質(三)親の職業と兒童の性質(四)兒童の健康と性質(五)兒童心力の發達と性質との諸項につき、吾人の研究したる成績を擧げたり。今その成績より吾人の結論し得ることを次に説かん。

甲)以上の成績より、兒童の性質が殊に善くなり易き事情と、殊に悪くなり易き事情とを擧ぐれば次の如くならんか。

(一)兒童の性質殊に善くなり易き事情

親の職業	父母との關係	兒童を世話する人の種類	兒童心力の發達	兒童の健康
學校教授	(一)父母共存父母と同一家にあり (二)父なきも母あるもの	(一)父母共に世話す (二)父又は母が世話す	心力發達宜しきもの	(一)健康通常なるもの (二)身體強壯なるもの

(二)兒童の性質殊に悪くなり易き事情

親の職業	(一)陸軍々人 (二)海軍々人 (三)警察者 (四)米商 (五)會社員 (六)辯護士 (七)工事受買者
父母との關係	(一)父母なきもの (二)母なきもの (三)實母なくして壯年の繼母居る場合 (四)他人の家に於けるもの (五)父母共に存するも職務のため不在なるもの
兒童を世話する人の種類	兒童を教育する意見と權力となき書生執事等兒童を世話し居りて父母共に兒童を世話せず殊に母が兒童を世話せざる場合
兒童心力の發達	心力の發達宜しからざるもの
兒童の健康	(一)身體強壯なるも (二)の身體虛弱なるも

以上各項とも善き事情にある兒童は、其性質悪くなること少なく、又以上各項とも悪しき事情にある兒童は、其性質善くなること殆んどこれなからん。而してそのある事項か善き事情にあり、ある事項か悪しき事情にある等、兒童の生活する悪しき事情か、錯雜するに従つて、其兒童の性質は、將來善くなるか悪くなるかは、始より豫言し難からん。然れども兒童か以上何れの事項にても、善き事情の下に生活し居れば、それだけに其性質幾分か善くなり易きものにて、其何れの一事項にても、悪き事情の下に生活し居れば、それだけに其性質を幾分か悪するに足るものなり。

(乙) 終りに以上の成績より、教育者の特に注意すべき條項を次に擧げん。

(一) 親の職業と兒童の性質と關係あることはすでに説ける所なり。又兒童と父母との關係、兒童と兒童を世話する人との關係、兒童心力の發達、兒童健康の狀態が特別なる事情にあるものは、其性質に特別

の影響を受くることもまた吾人がすでに説ける所なり。此故に實際教育の任に當り居り、教育の成果を得んと欲するものは、先づ自己の管理せる児童につきて、其親の職業は如何、又其他の事項につき特別な事情に居るものなきかを調査せざるべからず。而して若しある事項につきて特別な事情に居るものあらは、それより性質上如何なる影響を受け易きものなるかを知り、之に應じてその児童の特性を發達し、また之を圓滿多面に教育することを計らざるべからず。また此の如く特別な事情にあるものにつきては、教育者が家庭と協力して、その事情より性質に及ぼす、善き影響を滅殺せず、悪しき影響は成るべく之を軽くすることを務めざるべからず。

(二) 何れの級につきて調査するも、すでに挙げたる各項とも悪しき事情の下にあるものは甚だ少し而して多數の児童は一二の事項の下にあるも、其他の事項につきては、特別なることなく、即ち其事情より受くる影響により、初より性質の善惡を定めらるゝにあらずして、教育者がその児童を教育する方法により、その児童の性質の將來の善惡は定まるものなり。此に於てか教育者は自己の責任の輕からざることを思ひて熱心に、教育の成果を擧げんことを計らざるべからず。

(三) 吾人は人の性質の往々變るものなることを知る、殊に小學及尋常中學の生徒の性質は、頗る變り易きものなることを知る、吾人の調査せる所によれば、小學にある間は其性質頗る惡し、と言はれしものが、中學に入りて其性質頗る善しと言はるゝに至りしものあり、また小學にある間其性質頗る善しと

言はれしものが、中學に入りて其性質頗る悪し、と言はるゝに至りしものあり、此故に小學及び中學の教育に従事し居るものは、自己の管理せる生徒中に其性質頗る悪しきものあるも、かゝる生徒の凡ては中學を卒ふるまでに同性質を保するものなりと思ふべからず。また其性質善きものあるも、かゝる生徒の凡ては中學を卒ふるまで同性なりと思ふべからず。要するに小學及び中學の教育に従事し、生徒の性質を善くすることを計り居るものは、決して一時の成果に眩せず能く將來を考へ忍耐勵精之に従はざるべからず。

向性質變換に關しこれまで吾人の得たる經驗によれば、勇壯敢爲の氣に富めるものは、初め其性質悪しと言はれても、後に善くなるものあり。又此氣に乏しきものは、初め其性質の善しと言はれても、後に悪くなるものあるが如し。これまた實際教育に従事せるもの、注意せずんばあるべからざることなり。

(四) 學校にては、多數の兒童を一團として教育することなれば、其一團中に性質善き兒童と性質善からざる兒童と混同し居るは固より自然のことにして、またかくありてこそ教育者の勞力をも要するなれ。而して一團中に數人の性質悪しき兒童の混同し居るは、必しも其一群の風儀を悪しくする所以にあらざるなり、思ふに教育者が教育の方法に注意して、性質悪しき兒童の勢力を盛ならしめざる様にせば、其兒童のために他の兒童の教育を妨げられざるのみならず、其兒童をも善き方に導き得られざることなきにあらざるへし。而して、一團中割合に多數の性質悪しき兒童ありて、然も教育全體の成果を挙げ得る

もの、これ即ち大教育家にあらすして何ぞや。此の如き教育家たらんことは、能く兒童を知らす各兒童の特性に通せざるもの、企及すへきことにあらざるなり。吾人は我邦の教育家か能く兒童を知り、兒童の特性を研究して、教育の有効なる結果を擧げんことを切望するものなり（おしまひ）

